

【NEWS RELEASE】

2022年1月4日

SMBC日興証券株式会社

年頭所感 近藤雄一郎代表取締役社長(CEO)発言要旨

明けましておめでとうございます。皆さまとともに新しい年を迎えられたことを、大変嬉しく思っています。

昨年を振り返りますと、人類が様々な場面で、大きな目標に向かって団結し行動を起こした年であったように思います。例えば、新型コロナウイルスに対しては、緊急事態宣言や海外においてはロックダウンに皆で耐えながら、ワクチン接種を急速に進めるなど、多くの人々が協力し行動を起こした1年となりました。また、延期となっていた東京オリンピック・パラリンピックも開催され、様々な制約の中でも目標に向かって全力で取り組むアスリートの方々の姿は、世界中を大いに勇気づけるものでした。

当社に目を向けると、「創造的企業への変革による持続的成長の実現」をテーマとした中期経営計画の2年目として、重点戦略の実現に向け、各部門が前向きな変化に取り組んでいます。

私たちは証券会社として、「健全な資本市場の発展を、豊かな人生・社会の実現につなげる」という社会的使命を掲げ、質の高い金融サービスの提供を通じて、「お客さまと共に発展し、最高の信頼を得られる会社」になることを目指しています。新たな年を迎えるにあたり、資本市場の発展を担う存在として改めて襟を正し、お客さま、そして社会により多くの豊かさ、実りを創出していけるよう、真の創造的企業を目指し、変革を加速させていきたいと思います。

今年の干支は寅ですが、相場格言においては「寅千里を走る」と言われます。相場の変動が大きな年のたとえで、虎が一日に千里の距離を走り、千里戻ってくるということが所以です。大きな変動と解することが多い表現ですが、優れた行動力を持つ動物の象徴として虎をたとえに、人や物事の勢いが非常に盛んな様子を表す言葉でもあります。ぜひ寅年にちなんで、役社員一人ひとりの行動力をお客さまのために発揮いただき、千里を駆け抜ける勢いとスピード感をもって、お客さまのお役にたてるサービスを提供していけるよう、今年もいっしょに頑張っていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上

いっしょに、明日のこと。
Share the Future SMBC日興証券